

青森県病床数適正化推進事業費補助金（地域医療構想を推進するための病床削減支援給付金）
 実施計画について R 2 国新規事業

1. 概要

地域医療構想の実現のため、病院又は診療所であって療養病床又は一般病床を有するものが、病床数の適正化に必要な病床数の削減を行う場合、削減病床に応じた給付金を支給する。

支給対象

平成30年度病床機能報告において、平成30年7月1日時点の機能について、高度急性期機能、急性期機能及び慢性期機能（以下「対象3区分」）のいずれかの医療機能を選択した病棟の稼働病床数を1床以上報告し、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの間に対象3区分のいずれかの病床削減を行う病院等（以下「病床削減病院等」という。）の開設者又は開設者であった者。

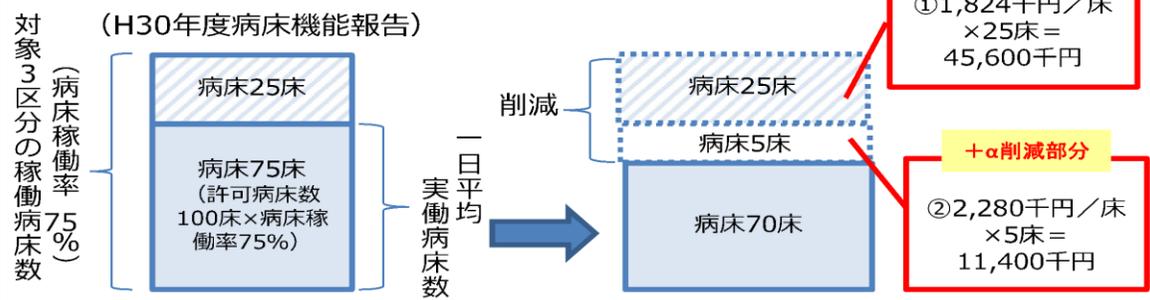
支給要件

- ① 地域医療構想を実現するため、病床削減の対象病院等について、病床の機能分化・連携に必要な病床数の削減を行うものであるという、地域医療構想調整会議の議論の内容及び都道府県医療審議会の意見を踏まえ、都道府県が必要と認めたもの。
- ② 病床削減病院等における**病床削減後の許可病床数が、平成30年度病床機能報告における稼働病床数の90%以下**であること。
- ③ 同一年度内に病床削減支援給付金の支給を受けていないこと。
- ④ 同一年度内に病床削減病院等の開設者が、同じ構想区域内で開設する病院を増床していないこと。

支給額の算定方法

- ① 平成30年度病床機能報告において、対象3区分として報告された病床の稼働病床数の合計から一日平均実働病床数（対象3区分の許可病床数に対象3区分の病床稼働率を乗じた数）までの間の削減について、対象3区分の病床稼働率に応じ、削減病床1床あたりの額を支給。
- ② 一日平均実働病床数以下まで削減する場合は、一日平均実働病床数以下の削減病床については2,280千円/床を交付。
- ③ 上記①及び②の算定にあたっては、**回復期機能への転換病床数及び介護医療院への転換病床数を除く。**

【イメージ】



病床稼働率	削減した場合の1床あたり単価
50%未満	1,140千円
50%以上60%未満	1,368千円
60%以上70%未満	1,596千円
70%以上80%未満	1,824千円
80%以上90%未満	2,052千円
90%以上	2,280千円

※補助金の算定の計算には休床分は含めない

➡ **① (45,600千円) + ② (11,400千円) = 57,000千円の交付**

2. 津軽地域

(1) 事業計画書

構想区域名	病院等の名称	病床削減前の稼働病床数						病床削減後の許可病床数						回復期又は介護医療院へ転換した病床数			削減病床数						病床対象3区分の稼働率(%)	一日平均実働病床数	削減前の対象3区分の稼働病床数から一日平均実働病床数までの削減分に係る支給額			一日平均実働病床数から削減後の対象3区分の許可病床数までの削減分に係る支給額			支給申請額(千円)		
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	うち対象3区分の合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計	うち対象3区分の合計	回復期	介護医療院	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等			合計	うち支給対象病床数	削減数	単価(千円)	小計(千円)	削減数		単価(千円)	小計(千円)
津軽	沢田内科医院	0	19	0	0	0	19	19	0	11	0	0	11	11	0	0	0	0	8	0	0	0	8	8	44.5%	8	8	1,140	9,120	0	2,280	0	9,120
津軽	医療法人恩幸会工藤医院	0	0	0	19	0	19	19	0	0	0	8	8	8	0	6	6	0	0	0	11	0	11	5	82.1%	15	4	2,052	8,208	1	2,280	2,280	10,488
津軽	山形内科クリニック	0	15	0	0	4	19	15	0	6	0	0	6	6	0	0	0	0	9	0	0	4	13	9	16.3%	3	9	1,140	10,260	0	2,280	0	10,260
津軽	たかはし内科胃腸科小児科	0	19	0	0	0	19	19	0	11	0	0	11	11	0	0	0	0	8	0	0	0	8	8	1.6%	0	8	1,140	9,120	0	2,280	0	9,120
合計	4	0	53	0	19	4	76	72	0	28	0	8	36	36	0	6	6	0	25	0	11	4	40	30			29		36,708	1	2,280	2,280	38,988

(2) 補助金申請(予定) 医療機関

○沢田内科医院 △8床(急性期機能)

一般病床19床 → 一般病床11床

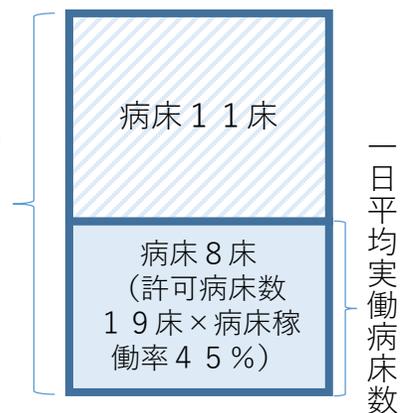
○医療法人恩幸会工藤医院 △5床(慢性期機能)

一般病床13床 → 一般病床8床

療養病床6床 → 介護医療院へ転換

(H30年度病床機能報告)

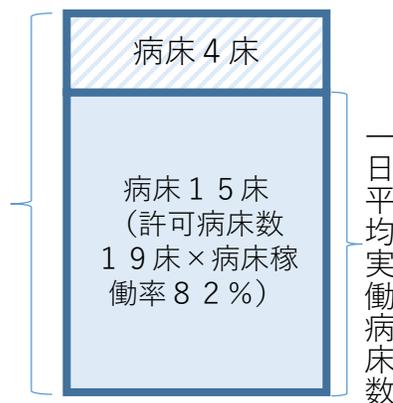
対象3区分の稼働病床数



① 1,140千円/床 × 8床 = 9,120千円の交付

(H30年度病床機能報告)

対象3区分の稼働病床数



① 2,052千円/床 × 4床 = 8,208千円

① + ② = 10,488千円の交付

② 2,280千円/床 × 1床 = 2,280千円

+ α削減部分

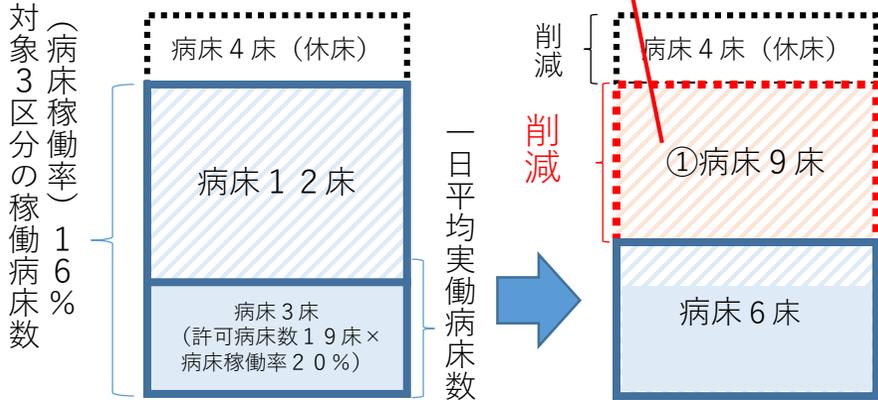
(2) 補助金申請 (予定) 医療機関 (続き)

○山形内科クリニック △9床 (急性期機能)

一般病床19床 → 一般病床6床 (△13床のうち休床4床の減含む)

① 1,140千円/床×9床 = 10,260千円の交付

(H30年度病床機能報告)

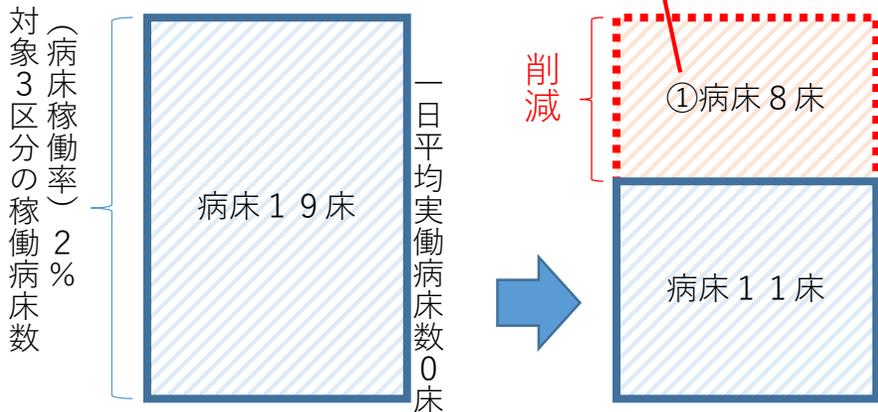


○たかはし内科胃腸科小児科 △8床 (急性期機能)

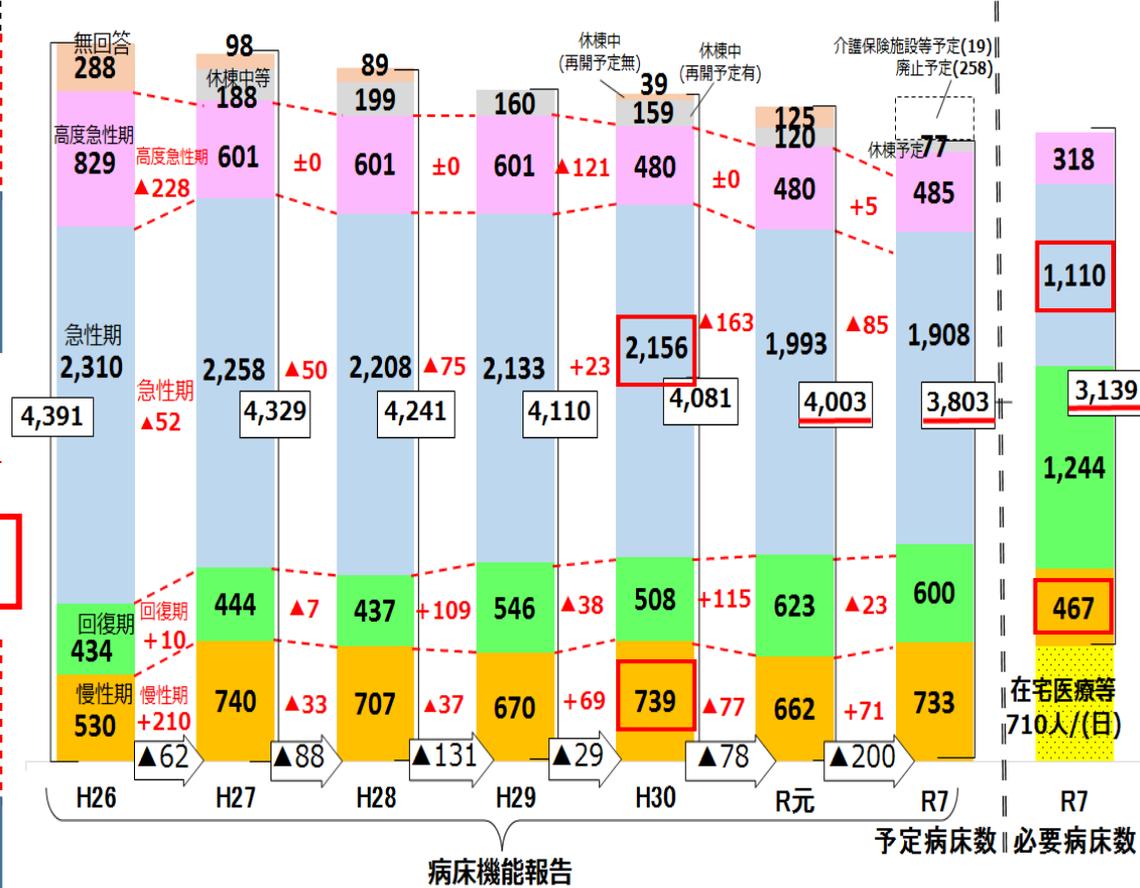
一般病床19床 → 一般病床11床

① 1,140千円/床×8床 = 9,120千円の交付

(H30年度病床機能報告)



(3) 病床機能報告 (津軽地域全体)



3. 八戸地域

(1) 事業計画書

構想区域名	病院等の名称	病床削減前の稼働病床数							病床削減後の許可病床数				回復期又は介護医療院へ転換した病床数			削減病床数							病床対象3区分の稼働率(%)	一日平均実働病床数	削減前の対象3区分の稼働病床数から一日平均実働病床数までの削減分に係る支給額			一日平均実働病床数から削減後の対象3区分の許可病床数までの削減分に係る支給額			支給申請額(千円)		
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	うち対象3区分の合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計	うち対象3区分の合計	回復期	介護医療院	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等			合計	うち支給対象病床数	削減数	単価(千円)	小計(千円)	削減数		単価(千円)	小計(千円)
八戸	松橋眼科クリニック	0	10	0	0	0	10	10	0	8	0	0	8	8	0	0	0	0	2	0	0	0	2	2	7.4%	0	2	1,140	2,280	0	2,280	0	2,280

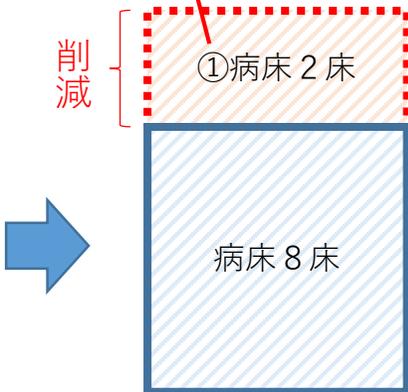
(2) 補助金申請(予定) 医療機関

○松橋眼科クリニック △2床(急性期機能)

一般病床10床 → 一般病床8床

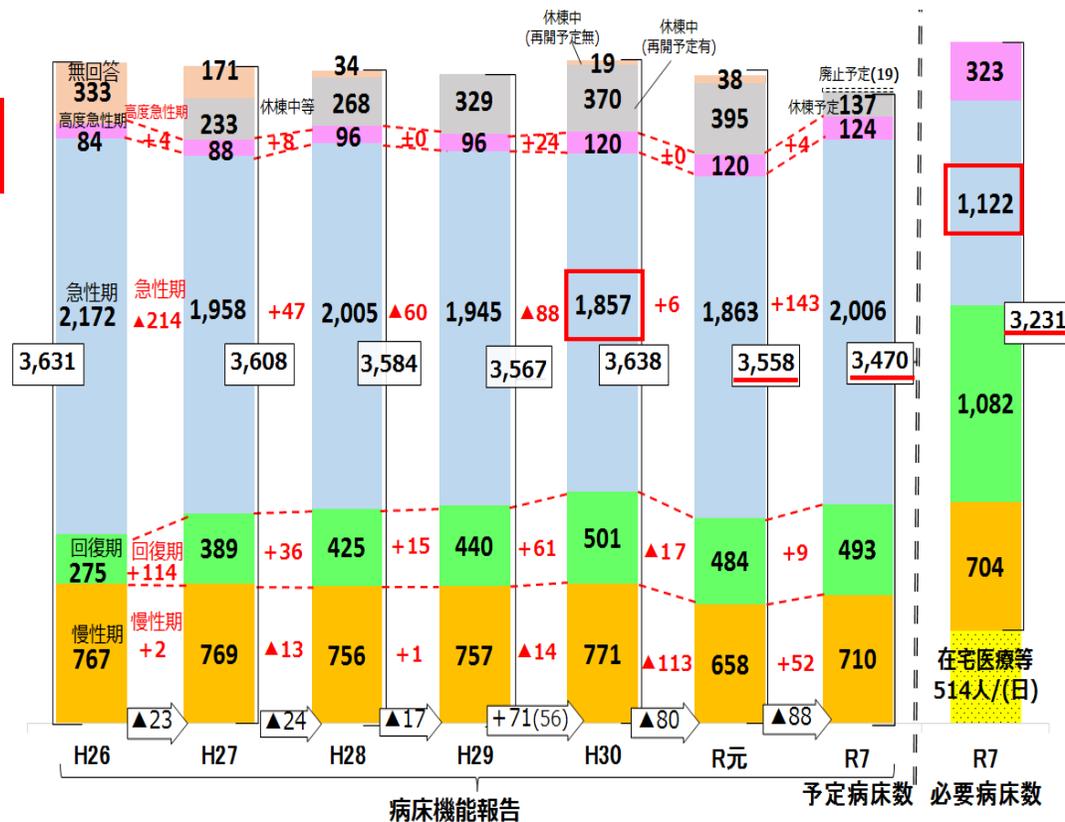
(H30年度病床機能報告)

対象3区分の稼働病床数



① 1,140千円/床 × 2床 = 2,280千円の交付

(3) 病床機能報告(八戸地域全体)



4. 青森地域

(1) 事業計画書

構想区域名	病院等の名称	病床削減前の稼働病床数							病床削減後の許可病床数					回復期又は介護医療院へ転換した病床数			削減病床数						病床対象3区分の稼働率(%)	一日平均実働病床数	削減前の対象3区分の稼働病床数から一日平均実働病床数までの削減分に係る支給額			一日平均実働病床数から削減後の対象3区分の許可病床数までの削減分に係る支給額			支給申請額(千円)		
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	うち対象3区分の合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計	うち対象3区分の合計	回復期	介護医療院	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等			合計	うち支給対象病床数	削減数	単価(千円)	小計(千円)	削減数		単価(千円)	小計(千円)
青森	佐藤クリニック内科循環器科(旧佐藤病院)	0	0	0	36	0	36	36	0	0	0	19	19	19	0	0	0	0	0	0	17	0	17	17	70.2%	25	11	1,824	20,064	6	2,280	13,680	33,744

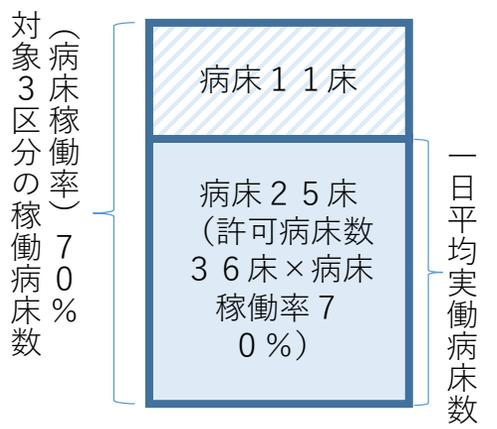
(2) 補助金申請(予定) 医療機関

○佐藤クリニック内科循環器科(旧佐藤病院)

△17床(慢性期機能)

一般病床36床 → 一般病床19床

(H30年度病床機能報告)



① 1,824千円/床 × 11床 = 20,064千円

② 2,280千円/床 × 6床 = 13,680千円

+ α削減部分

①+② = 33,744千円の交付

(3) 病床機能報告(青森地域全体)

